

自宅で取り組むスポーツ事業の補足資料

※実施を検討される方は必ずお読みください※

今年度については、Web 会議システム等を活用した「オンライン教室」や、「DVD 制作・配布」、
「紙テキスト制作・配布」等、自宅で取り組むスポーツ事業も対象とします。本申請にあたり、
特に注意していただきたいことをまとめました。実施にあたっては、現在の実施要項、対象経
費基準表、事務の手引きの範囲内で行うこととしますので、あわせて本資料をご確認ください。

記

○対象事業

「都民参加事業」・「シニアスポーツ振興事業」のいずれも対象となりますが、都民やシニア
のスポーツ実施が前提となるため、参加人数が把握できるものに限ります。

そのため、クラブの HP や Facebook 等 SNS での不特定多数に向けた動画配信等は対象外とな
りますのでご注意ください。ただし、Youtube 等の動画配信で参加者に限定して配信する場合
等、参加人数が確認できるものはこの限りではありません。

○申請の上限額

「都民参加事業」は 1 クラブ年間 50 万円、「シニアスポーツ振興事業」は 1 クラブ年間 20
万です。この範囲内で、通常事業と自宅で取り組むスポーツ事業のどちらか一方でも、組み合
わせて申請することも可能です。

○対象経費

対象経費基準表や事務の手引きの範囲内としますが、下記にご確認ください。

(1) 謝金

①オンライン教室：通常事業と同様、実施日の謝金が対象となります。

②DVD やテキスト制作等：1つの成果物につき1日分の謝金が対象となります。複数日に渡
り編集作業等を行っても、2日目以降の謝金は補助金対象外です。ただし、成果物を2つ
制作する場合には、2日分が対象となります。(成果物の量的目安は裏面をご確認ください)

(2) 消耗品費

①オンライン教室や DVD、テキスト製作のために必用となる、パソコンやタブレット、カメ
ラ等の備品は対象外となります。→「事務の手引き」P14、3 対象外となる主な物 (7) ク
ラブの日常活動に供するものとの判断がつかないため

②制作用の DVD (空のもの) や紙などは、対象となります。→「事務の手引き」P14、3 (3)

③オンライン教室や DVD 動画制作で使用するスポーツ用具 (マットやボール等) は、指導者
が使用する物は対象となりますが、参加者が自宅で使用するための物は対象外です。

(3) 通信運搬費

- ①インターネット使用料は対象外です。→「事務の手引き」P15、5 対象外となる主なもの(2)
- ②DVD やテキストの郵送料は対象となります。→「事務の手引き」P15、5 (1)

(4) 委託費

事業全体の委託は不可となります、クラブが実施する事業に限ります。→「事務の手引き」P16、8 対象外となる主なもの(3)

○事業の量的目安

(1) オンライン教室：1回の実施時間は30分以上としてください。

(2) DVD 制作・配布：1つの成果物(プログラム)は30分以上としてください。例えば、初級・中級など内容が異なる各30分以上の動画を1枚にまとめる場合は、2つの成果物(プログラム)とみなします。

(3) テキスト制作・配布：1つの成果物(プログラム)は、読む時間と体を動かす時間を合わせて、概ね30分以上となる内容にしてください。例えば、初級・中級など内容が異なる各30分程度のテキストを1式にまとめる場合は、2つの成果物(プログラム)とみなします。

○事業報告

(1) オンライン教室：基本的に通常事業の報告と同様ですが、事業風景の写真については、参加者の様子をPC越しに撮るようしてください。撮影に同意頂けない方は、撮影時に画面をオフしてもらおうなど、配慮してください。

また、オンライン教室で使用した資料がある場合は、そちらを提出してください。

(2) DVD、テキスト制作・配布：基本的に通常事業の報告と同様ですが、参加者(送付先)名簿を提出するとともに、成果物を提出してください。

(3) 事業報告期限については、通常事業の報告と同様に、事業完了後30日以内又は令和3年3月15日の早い方となりますが、オンライン教室の場合は実施日を、DVD、テキスト制作・配布の場合は、配布日を事業完了日としてください。

○安全管理

自宅で取り組むスポーツ事業でも、通常の事業と同様、怪我や事故がないよう安全管理に万全を期して、注意喚起する等してください。

○著作権侵害への注意

DVD、テキスト制作・配布については、著作権の侵害に注意してください。写真、イラスト、音楽などを権利者の許諾を得ないで複製することは、著作権侵害にあたります。

○その他

(1) 事業確認

オンライン教室の場合、事業視察に代わって当職員がアクセスし事業確認を行う場合があるため、アクセス情報（URL等）の共有にご協力をお願いします。

(2) 表示

自宅で取り組むスポーツ事業でも、対象事業の実施に当たり、チラシ、パンフレット等で印刷物等を作成する場合、以下の文言を記載してください。

この事業は、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団が支援しています。

また、DVD やテキストにも、この文言及び主催者、事業名を明示してください。

以上

記入例:自宅でのスポーツ(オンライン教室)

令和2年度都民参加事業計画書

ク ラ ブ 名	×××スポーツクラブ		
事 業 名	自宅で楽しむヨガレッスン (新規に実施する事業・継続事業)		
実 施 日 時	令和2年9月12日、19日、26日、10月10日、17日、24日、31日、 11月7日、14日、21日 (全日:土曜日、10:00~10:30) (実施回数:計 10 回)		
実 施 場 所	講師及び参加者の自宅等		
対 象	子供から高齢者まで *年齢の想定など詳細		
参 加 人 数 (見込み)	合計 20人 (実数) 内訳 (非クラブ会員 14人 比率70%)		
事 業 内 容 (該当に○)	1 イベント型 2 教室型 3 交流試合 4 その他 (オンライン教室) *実施するスポーツ種目を記入してください 初心者向けのヨガ		
事 業 概 要 (具体的な 内容を記入) ※すべての項目 をご記入下さい	<p>1 事業趣旨 (目的) 外出自粛等で体を動かす機会が減っている方に向け、健康増進を目的に自宅等で行えるヨガ教室を実施する。また、オンラインで交流を図ることにより、心身のリフレッシュを目指すとともに、クラブの楽しさを知っていただく機会とする。</p> <p>2 具体的内容 TV会議システムを活用することにより、自宅等にしながら、リアルタイムで講師によるレッスンが受けられるオンライン教室を実施する。参加者にはPCやスマートフォン等でアクセスしてもらい、ヨガマットまたはバスタオル、水を用意のうえ参加いただく。新規事業の為、終了後には参加者からの意見を聞き、運営上の改善をしていく。</p> <p>3 実施上の工夫や特徴を記入してください (特に、<input checked="" type="checkbox"/>働き盛り世代 又は <input type="checkbox"/>障害者 (該当項目に☑) に対する取組がございましたら、重点的にご記入ください。) 働き盛り世代も参加しやすいよう、土曜日開催とする。また、自宅で行うことから、お子様も含め家族での参加も可能となる。また、怪我防止等、安全管理を促す案内を行う。</p> <p>4 多くの非クラブ会員にご参加いただく工夫について (事業企画や広報など) クラブのHPやSNSで広く都民に呼びかけ募集する。またチラシを制作し、スーパー等に置いていただく。</p> <p>5 非クラブ会員の参加者のクラブ入会を促す工夫について 教室の最後にはクラブ活動の紹介を行い、希望者には案内を送付する。</p>		
記 入 責 任 者 氏 名	××××××	連絡先電話番号	××××××
	××××××	e-mail	××××××

※ 参加人数の比率は、全体の参加者に占める非クラブ会員の参加者の割合を記入して下さい

※ 参加人数は、実数を記入して下さい (延べ人数不可)

令和2年度都民参加事業収支計画書

【収入の部】

(単位:円)

科目	内容	単価(税込)	数量	金額	対象経費
補助金	都民参加事業補助金		1式	62,000	62,000
参加料	300円×7回(最初の3回は試行のため無料)	2100	20	42,000	補助金 以外
協賛金					
寄付金					
その他	クラブ拠出金	-	-	7,000	
合計				111,000	62,000

【支出の部】

(単位:円)

科目	内容	単価(税込)	数量	金額	左記の内、 補助金対象経費
謝金	指導者 @5,000×1名	5,000	10	56,000	56,000
	運営員 @1,000×2名(最初の試行3回)	1,000	6		
使用料 借上料				0	0
消耗品費	タブレット(対象外)	45,000	1	49,000	0
	WEBカメラ(対象外)	4,000	1		
印刷製本費	チラシ @20×300部	20	300	6,000	6,000
通信運搬費				0	0
手数料				0	0
保険料				0	0
委託料				0	0
旅費				0	補助金 対象外 の経費
交通費				0	
光熱水費				0	
筆耕翻訳料				0	
その他				0	
合計				111,000	62,000

※ 収支差額は【収入の部】の合計から【支出の部】の合計を差し引きした額をご記入ください。

収支差額	0	0
------	---	---

クラブ名	×××スポーツクラブ		
記入責任者 氏名	★★ ★★	連絡先電話番号	03(****)****
		e-mail	☆☆☆☆@tef.or.jp

- ※ 科目、内容は「令和2年度都民参加事業補助金対象経費基準表」【別紙】をご参照ください。
- ※ 補助金対象経費の列には、当該補助金に充当しようとする経費(左記金額の内法)をご記入ください。
- ※ 科目、内容及び当該補助金に充当できる経費(対象経費)は「令和2年度都民参加事業補助金対象経費基準表」【別紙】をご参照ください(当該基準表に記載されている経費以外に当該補助金を充当することはできません)。

記入例: 自宅でのスポーツ(DVD制作、配布)

令和2年度都民参加事業計画書

クラブ名	×××スポーツクラブ		
事業名	お家でサッカーを学ぼう (新規に実施する事業・継続事業)		
実施日時	撮影日: 令和2年9月6日 (10:00~12:00) 配布期間: 令和2年9月から令和3年2月まで (実施回数: 計 1 回)	撮影日と配布日を記入。 実施回数は成果物数を入力。	
実施場所	撮影場所: ○○○公園、×××スポーツクラブ 事務所	撮影、制作場所	
対象	サッカー経験者 (小学校高学年の親子向け) *年齢の想定など詳細		
参加人数 (見込み)	合計 20人 (実数) 内訳 (非クラブ会員 14人 比率 70%)	配布数	
事業内容 (該当に○)	1 イベント型 2 教室型 3 交流試合 4 その他 (DVD制作、配布) *実施するスポーツ種目を記入してください サッカー		
事業概要 (具体的な内容を記入)	<p>1 事業趣旨 (目的) 親子でサッカーを楽しむ機会を提供することにより、体力維持とスキルアップ向上を図ることを目的とする。</p> <p>2 具体的内容 対象者に向けて、ボールタッチ、親子でできるトレーニング、また戦術解説などをまとめた30分程度のDVDを制作し、申込者に送付する。</p> <p>3 実施上の工夫や特徴を記入してください (特に、<input checked="" type="checkbox"/>働き盛り世代 又は <input type="checkbox"/>障害者 (該当項目に<input checked="" type="checkbox"/>) に対する取組がございましたら、重点的にご記入ください。) 親子で楽しめる内容とする。また、怪我防止等、安全管理を促す案内を行う。</p> <p>4 多くの非クラブ会員にご参加いただく工夫について (事業企画や広報など) クラブのHPやSNSで広く都民に呼びかけ募集する。また、ポスターを作成し、町会掲示板に掲示する。区報への掲載も依頼する。</p> <p>5 非クラブ会員の参加者のクラブ入会を促す工夫について 動画の最後にはクラブ活動の紹介を行い、入会を促す。</p>		
記入責任者 氏名	××××××	連絡先電話番号	××××××
		e-mail	××××××

※ 参加人数の比率は、全体の参加者に占める非クラブ会員の参加者の割合を記入して下さい

※ 参加人数は、実数を記入して下さい (延べ人数不可)

令和2年度都民参加事業収支計画書

【収入の部】

(単位:円)

科目	内容	単価(税込)	数量	金額	対象経費
補助金	都民参加事業補助金		1式	60,100	60,100
参加料	500円	500	20	10,000	補助金 以外
協賛金					
寄付金					
その他	クラブ拠出金	-	-	2,000	
合計				72,100	60,100

【支出の部】

(単位:円)

科目	内容	単価(税込)	数量	金額	左記の内、 補助金対象経費
謝金	指導者 @5,000×1名	5,000	1	13,000	13,000
	補助指導者 @3,000×1名	3,000	1		
	運営員 @1,000×5名	1,000	5		
使用料 借上料	〇〇〇公園(動画撮影、占用使用料)	20,000	1	20,000	20,000
消耗品費	ボール(指導者撮影用)	5,000	1	21,700	9,700
	インク(1セット)	2,200	1		
	DVD-R	100	20		
	梱包資材	2500	1		
	動画編集ソフト(対象外)	10,000	1		
印刷製本費	チラシ @20×300部	20	300	14,000	14,000
	ポスター	8,000	1		
通信運搬費	DVD送料	170	20	3,400	3,400
手数料				0	0
保険料				0	0
委託料				0	0
旅費				0	補助金 対象外 の経費
交通費				0	
光熱水費				0	
筆耕翻訳料				0	
その他				0	
合計				72,100	60,100

※ 収支差額は【収入の部】の合計から【支出の部】の合計を差し引きした額をご記入ください。

収支差額		0	0
------	--	---	---

クラブ名	×××スポーツクラブ		
記入責任者 氏名	★★ ★★	連絡先電話番号	03(****)****
		e-mail	☆☆☆☆@tef.or.jp

※ 科目、内容は「令和2年度都民参加事業補助金対象経費基準表」【別紙】をご参照ください。
 ※ 補助金対象経費の列には、当該補助金に充当しようとする経費(左記金額の内法)をご記入ください。
 ※ 科目、内容及び当該補助金に充当できる経費(対象経費)は「令和2年度都民参加事業補助金対象経費基準表」【別紙】をご参照ください(当該基準表に記載されている経費以外に当該補助金を充当することはできません)。

記入例:自宅でのスポーツ(紙テキスト制作、配布)

令和2年度シニアスポーツ振興事業計画書

ク ラ ブ 名	×××スポーツクラブ		
事 業 名	ノルディックウォーキングの教科書 (新規に実施する事業 ・ 継続事業)		
実 施 日 時	制作日:令和2年9月6日 (10:00~12:00) 配布期間:令和2年9月から令和3年2月まで (実施回数:計_1_回)		
実 施 場 所	制作場所:×××スポーツクラブ 事務所		
対 象	60歳以上の方を中心に、×××スポーツクラブ会員、商店会、町会、老人会などに募集をかける *年齢の想定など詳細		
参 加 人 数 (見込み)	合計 20人 (実数) 内訳 (60歳以上 14人 比率70%)		
事 業 内 容 (該当に○)	1 イベント型 2 教室型 3 交流試合 4 <u>その他</u> (紙テキスト制作、配布) *実施するスポーツ種目を記入してください ノルディックウォーキング		
事 業 概 要 (具体的な 内容を記入) ※すべての項目 をご記入下さい	<p>1 事業趣旨 (目的) これからノルディックウォーキングを始めたい方を対象に、基礎となる情報提供を行う。クラブの活動も紹介し、活動の楽しさを知っていただく機会とする。</p> <p>2 具体的内容 ノルディックウォーキングの基礎知識や用具の使用方法的他、自宅で取り組めるストレッチも紹介する紙のテキストを制作し、申込者に送付する。</p> <p>3 実施上の工夫や特徴を記入してください テキストの最終ページには、目標と実施記録が記入できるページも用意し、実践につなげる。また、怪我防止等にも触れ、安全管理も促す。</p>		
記 入 責 任 者 氏 名	××××××	連絡先電話番号	××××××
		e-mail	××××××

※ 参加人数の比率は、全体の参加者に占める60歳以上の参加者の割合を記入して下さい

※ 参加人数は、実数を記入して下さい (延べ人数不可)

令和2年度シニアスポーツ振興事業収支計画書

【収入の部】

(単位:円)

科目	内容	単価(税込)	数量	金額	対象経費
補助金	都民参加事業補助金		1式	32,400	32,400
参加料					補助金 以外
協賛金					
寄付金					
その他	クラブ拠出金	-	-		
合計				32,400	32,400

【支出の部】

(単位:円)

科目	内容	単価(税込)	数量	金額	左記の内、 補助金対象経費
謝金	指導者 @5,000×1名	5,000	1	13,000	13,000
	補助指導者 @3,000×1名	3,000	1		
	運営員 @1,000×5名	1,000	5		
使用料 借上料			1	0	0
消耗品費	コピー用紙(500枚入り)	500	2	10,000	10,000
	インク(1セット)	8,000	1		
	封筒(30枚入り)	1,000	1		
印刷製本費	チラシ @20×300部	20	300	6,000	6,000
通信運搬費	テキスト送料	170	20	3,400	3,400
手数料				0	0
保険料				0	0
委託料				0	0
旅費				0	補助金 対象外 の経費
交通費				0	
光熱水費				0	
筆耕翻訳料				0	
その他				0	
合計				32,400	32,400

※ 収支差額は【収入の部】の合計から【支出の部】の合計を差し引きした額をご記入ください。

収支差額		0	0
------	--	---	---

クラブ名	×××スポーツクラブ		
記入責任者 氏名	★★ ★★	連絡先電話番号	03(****)****
		e-mail	☆☆☆☆@tef.or.jp

- ※ 科目、内容は「シニアスポーツ振興事業補助金対象経費基準表」【別紙】をご参照ください。
- ※ 補助金対象経費の列には、当該補助金に充当しようとする経費(左記金額の内法)をご記入ください。
- ※ 科目、内容及び当該補助金に充当できる経費(対象経費)は「令和2年度シニアスポーツ振興事業補助金対象経費基準表」【別紙】をご参照ください(当該基準表に記載されている経費以外に当該補助金を充当することはできません)。